

TOKYO働き方改革宣言

従業員のライフワークバランスの推進を目指し、働きやすく休みやすい環境改善を全社で取り組みます。

令和2年2月18日
合同会社klassisch

目標

働き方の改善

時間外労働0%を維持し、これからも1人あたり月10時間を超さないようにします。

休み方の改善

全社員が積極的に休暇を取得できるような職場の風土を作り、年次有給休暇取得率60%以上を目指し、全国平均を超えるようにします。

取組内容

働き方の改善

柔軟な働き方を推進するため、フレックス勤務制度を導入し、全社員が時間を有効に使い、働ける環境を整えます。

休み方の改善

休みやすい職場環境を作るため、記念日休暇制度を導入します。
年次有給休暇の積極的な取得を促すことができるような職場の風土づくりをします。